

いしかわ

2003 1 January
平成15年1月1日発行
第516号

町が好き、人が好き、
みんなでつくる町が一番好き



CONTENTS

2 年頭のあいさつ

4 新春だから言っちゃおう

6 もしもの災害に備えて

8 ねんりんピック・
がんばった母畑チーム

10 町のホットニュース

12 みんなの広場

14 I Like Ishikawa

15 町史編纂室だより

18 町からのお知らせ



SAKURA



SUGI



UGUISU



町長 西牧 立博

新たな時代を切り開き、潤いと活力に充ちたまちを



町民の皆様 新年明けましておめでとうございます。

輝かしい西暦2003年の新春をご壮健にてお迎えになりましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は、町民の皆様の温かいご支援とご協力を賜り、町農道の整備をはじめ谷津住宅団地の完成・分譲、また高度情報化に対応するため町内小中学校を中心にパソコンを設置し、町関係22の施設間を超高速度光回線で結ぶ地域インターネット整備事業を実施したほか、全国健康福祉祭（ねんりんピック）ゲートボール交流大会等の開催、さらには石川地方一般廃

棄物最終処分場きらくりンセンター）の供用開始など各般にわたる事務事業が着実に進捗できましたことに対し、改めて感謝を申し上げます。

さて、昨今の経済情勢は、長引く景気の低迷等により今までにない厳しい状況にあります。一刻も早く景気が回復し、明るく希望に満ちた年となりますよう切望するものであります。

また、少子・高齢化の進行に伴う人口構成の変化、国際化、高度情報化の進展、循環型社会の構築や地方分権に伴う広域行政の推進など、社会構

造の変革の中で、今、新たな行政課題への対応が求められております。

このような中、石川町といたしましては、第4次総合計画（キララ21プラン）を基本に、「新たな時代を切り開き潤いと活力に充ちたまち」を創造するため、行財政改革を推進し、福祉の充実と住環境の整備をはじめとする生活環境対策、農業基盤の確立と商工業の活性化及び教育と文化の振興等、計画的かつ効率的な町政運営を図って参りたいと考えております。

さらに、広域的なプロジェクト事業である、今出ダムの建設促進をはじめ福島空港アクセス道路の実現や県

道いわき・石川線石川バイパスの早期完成など本町が更なる飛躍発展のための条件整備を積極的に進め、これらの早期実現に向けて全力を尽くす所存であります。

なお、諸施策を展開するにあたりましては、広く町民の皆様のご意見を十分に拝聴し、町政に反映させてまいりたいと存じますので、皆様方の一層のご指導とご協力をよろしくお願いたします。町民の皆様方のご健勝を心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



平成維新を成功させ難局を克服

議長 角田 美公

町民の皆様、新年明けましておめでとございます。

旧年中は、皆様からの温かいご指導とご厚情を賜り、心から感謝を申し上げます次第であります。

さて、世は正に国際化、高度情報化、少子高齢化が進展し、政治、経済、産業等歴史的転換期、平成維新の真っ只中にあります。

今、最大の問題は、産業の空洞化であり、企業は生き残り策として、低賃金の中国への立地を急速に進め

それに伴い、わが国においては、いまだかつてない厳しい雇用、経済状況となっております。

また、地方自治体においては、地方分権一括法に基づく中央集権から地方分権により、自己決定、自己責任の時代となり、市町村合併もその一環であります。石川管内法定協議会は未成立となりましたが、合併問題は、国の改革、財政状況、少子高齢化等により、これからの最重要問題となるものと思われれます。

一方、自治体財政は、税収、交付税、補助金の減、更に多額の償還金等国同様の危機的状況にあり、行政改革を断行し、簡素で効率的な行政システムを確立することが緊急の課題であります。

「その歴史が動いた」、今その時であります。偉大なる先人が激動する時々において、維新を成し遂げたように、平成維新を成功させ、次世代に引き継ぐ責任を今改めて痛感しております。

このような中、議会といたしましては、激動する内外の情勢を的確に把握し、機敏な行動と研鑽を重ね、知恵と汗を流し、この難局を町民の皆様方とともに克服してまいる決意でありますので、皆様方のご指導、ご提言をよろしくお願い申し上げます。

激動する世相の中で「まず健康」、町民の皆様方の益々のご健勝をご祈念申し上げまして年頭のご挨拶いたします。



学校・家庭・地域社会の連携協力を

教育長 吾妻 幹

平成15年の年頭に当たり、謹んで新春の御祝辞を申し上げます。

町民の皆様には、常日頃より町教育行政に温かなご支援を戴いており、ますことに対し、心より御礼を申し上げます。

さて、教育改革元年ともいふべき昨年は完全学校週五日制の下、ゆとりの中で特色ある教育を展開し、児童・生徒に自ら学び、自ら考える力など「生きる力」の育成を目指す新

学習指導要領の全面实施という形でのスタートでありました。

町教育委員会といたしましては、学校間交流学習や小中学校交換授業を中核とした「チャレンジ21・キララネット」事業や「基礎学力向上推進支援事業」を積極的に展開し、新しい時代に即応した学校教育の推進に努めて参りました。

また「地域イントラネット基盤施設」を設置し、情報化社会に対応の

できる教育環境の整備を図ったところであります。

更には「石川町地域奉仕活動・体験活動推進協議会」を設立し、子どもたちの体験活動やボランティア活動の推進を図るために、町ぐるみ地域ぐるみでの取り組みができるよう、その条件整備に努力しているところであります。

今年、これらの重点事業の更なる充実と発展を目指すと共に、他の

分野についても新たな視点で積極的に取り組んで参ります。

現在進められている諸々の改革は、社会の変化に対応するための生涯学習社会の実現を目指すものであり、そのためには学校、家庭、地域社会等の連携協力が不可欠であります。町民の皆様のご理解とご協力を心からお願ひして年頭のご挨拶いたします。



だから言っちゃおう!

今年のえとは“羊”です。そこで各地区から羊年生まれのみなさんに登場していただき、「新年の抱負と町政に望むこと」というテーマで、ご意見やご要望を寄せていただきました。

僕は母畑小で健康委員会の委員長をしています。ほかの友だちの手本になるためにも、清潔面に気をつけ、健康な生活を心がけています。また、学校で取り組んでいる朝のマラソンに寒くなつてからも参加して体力をつけたいと思います。

小さくてもいいので、全天候型の陸上競技場を造ってほしいと思います。そうすれば陸上大会や駅伝大会の前などに本格的な練習ができるからです。クリスタルパークのように、地域の人々が楽しく利用でき、陸上の本格的な技術が学べる施設がほしいと考えています。



中田 守さん
母畑字小田口

介護の仕事をはじめて4年目を迎え、充実した毎日過ごしています。今年の目標は、資格を取得してプロ意識を高め、より良いサービス提供ができるようにしたいと思っています。また国際的に貧困にある国々が多いなか、恵まれた環境にいることに感謝し、多くの人々への思いやりの心と、自分自身が成長できるようにがんばりたいと思います。

遊ぶ所が少ないので、もっと若者たちが集える施設を造ってほしいです。また、既存の施設を有効利用して、活気のあるまちづくりを望みます。私の住む中田地区は、道路が狭く街路灯も少ないので、もっと明るくしてほしいと思います。



渡辺 華江さん
中田字上三森

羊年？年男？もつ？という実感で迎えた3回目の年男。私は白河の交代制の会社に勤務して16年。妻・子にも恵まれ、何とか無事に36回目の新年を迎えることができました。これも妻や家族のお陰だと思っています。子どもができて10年。これまで一度もできなかった「家族旅行」今年是非、妻へのお礼も込めて実現させたいと思います。

景気低迷により厳しい状況におかれている商工業、仕事や買い物は他市町村へ人が流れるのではなく、地元で仕事や買い物ができ、また他市町村の人々が本町へ流れてくるような対策を真剣に考えてほしいと思います。子どもたちの将来のためにも！



矢吹 満さん
下泉

私は今年6年生になります。6年生とは自分の学校をひっぱって行かなければなりません。ですから、下級生が安心してついてこられる、頼りがいのある6年生になりたいと思います。さらに、優しさあふれる自分を目指します。

私の住んでいる山橋地区は、自然がいっぱいなのですが、残念ながら「ごみ」もたくさん落ちています。このまま「ごみ」が増えたと美しい山橋の自然がなくなりそうなので心配です。町のみなさんに「ごみ」を捨てないように呼びかけたり、看板をつけたりする「クリーン運動」ができればいいと思います。



水野かおりさん
板橋字下松ヶ平

中野で育ち2度目の年男を迎え、日々の早さをひしひしと実感しています。現在、自動車関係の仕事をしていますが、忙しいながらも自分の好きな分野なので、毎日楽しく過ごしています。不景気で厳しい時代ですが、健康に気をつけて、一社会人として夢や希望、目標を持つてがんばりたいと思います。

若い世代が一步一歩成長していくことで発展があり、向上していく町になってほしいと思います。それは働きやすく、住みよい環境づくりと自然が残りながらも整備されてきれいになっていく道、そして夢と希望が持てるまちづくりを進めてほしいと思います。



近内 敦斉さん
中野字町屋

早いもので母畑に嫁いで11年になります。たくさんの方々の出会い、その中で何でも話せる親友もでき、子どもたちを通じての交流など、とても恵まれた環境にいると思います。そして不景気に負けないように、明るい気持ちで、前向きに元気に、仕事、子育てともにがんばりたいと思います。

母畑地区は温泉郷があり大型車の通行が多いのですが、学校も隣接しているにもかかわらず歩道が狭く、危険な状況にあります。子どもたちやお年より、観光客のためにも道路の整備と合わせ、活気あるまちづくりをしてほしいと思います。



中瀬江美子さん
湯郷渡字米子平



新年の抱負 町政に望むこと

自然に恵まれた石川町に、神奈川県横浜市から嫁いで来て20数年になりました。今年48回目の新年を迎え、日々の早さを実感しています。大きな出来事もなく家族全員が健康で過ごすことができたかと願っています。これからも一日一日を健康に気をつけ、家族で楽しく過ごしたいと思っています。

活気ある明るい町、楽しく住んでよかったです。具体的には、子どもたちが安心して楽しく過ごせ、老若男女を問わない雇用の機会があり、安心して生活していける町になってほしいと思います。



岩谷美佐子さん
曲木字源平

年月の経つのは早いもの、今年還暦を迎えるほどの年になりました。ここ何年も不景気が続いていますが、今のように切り抜けて行くか心の課題となります。今後、母と夫婦で地域の人々とともに、人生を楽しく暮らして生きたいと心がけています。

山形大下・須沢の町道では、朝夕の通勤車は道幅がないわりにスピードを出しています。ごみ処理の車や他の車などの事故でもあったら大変です。速度規制の看板があればと思います。また税金滞納者の多いことは、担当課だけでなく、町全体や町議会などでも取り上げ、考えるべき課題だと思います。



緑川 喜三さん
山形字大下

身体障害者となり特養ホーム「さくら荘」のお世話になっています。健常者に負けないように自助努力により七坂をしながらに、障害にメグズがんばりたいと思います。また、できる限り他人に頼らず無理をしないで怠らずに行きたい。私は弱い人間なので、越えていく人生七坂七曲を越して、越されぬ山はないと言いますから…。

不況の時代ですが「石川町元氣計画」に添え、石川町を定住の地と決めがんばっていますので、行政も目に見える仕事をしたいだけだと思います。沢田地区には、ごみ施設関係の施設だけなので、公共性のある癒しの場所がほしいと願っています。



藤沢マサエさん
沢井字清水窪

年月の経つのは早いもので、今年で4回目の年男を迎えます。結婚を機に地沢田地区に戻り15年。現在は運送業を営んでおります。景気低迷の真つ只中、社員及び家族一丸となりこの不景気を乗り切り、地域のみなさんのお役に立てるようがんばっていききたいと思っています。

交通網、電気通信機器などのめざましい発展を成している現在、行政の税金の無駄遣いをなくし、今までの既成概念にとらわれない、町政の更なるスリム化を期待します。



関根 武一さん
沢井字十三塚

今年還暦を迎えます。再び生まれた年の干支にかえり心新たに、景気低迷、老後の生活設計など難題は多々ありますが、前向きにがんばって行こうと思います。

ア、図書館の建設 一日も早い実現を望みます。イ、町の活性化 他町村の人々が石川町に集まるような施設、またはイベントを考えていただきたいと思います。ウ、税金の無駄遣いをなくしてほしいです。



松岡不二子さん
南町

私も6度目の干支を迎えることになりました。戦中戦後と生きてきましたが、昨今の科学・医学・化学の発展の速さは目まぐるしいものがあります。昔は70は古来稀なりと言われたそうですが、今はまだまだ平均寿命に到達してません。若い人たちの足手まといにならず、必要とされる年寄りになるようがんばりたいと思います。

若者が定住できる町にしてほしいです。私の地域などは最近他町村に転出し、過疎の一途をたどっています。更に今出ダムが本決まりになるようすで、過疎に拍車をかけることになりかねません。これ以上、過疎にしないような施策をしてほしいです。



三森 延治さん
中田字田ノ作

もじもの災害に備えよう

石川町総合防災訓練

平成14年10月6日(日)



平成14年10月6日、町では総合防災訓練を石川小学校周辺で行いました。この訓練は、突然の災害時における応急対策が迅速、かつ的確に実施できるよう防災体制を確立するとともに、住民の防災意識の高揚を図ることを目的として、5年に一度実施しているものです。

今回は、「前日に通過した台風により、家屋の倒壊や崖崩れ、更に今出川・北須川が氾濫西よりの強い風により火災が拡大している」という想定で、石川消防署や石川町消防団など14機関団体の協力を得て、約600人が参加して行われました。

1 災害対策本部 設置訓練

今出川の水量が増加し本宮地区が浸水し、また南町地内で警戒水位を超え、大規模な浸水の恐れがためたため、町長は災害対策本部を設置。



2 現地災害対策本部 設置緊急出動訓練

被害が甚大でかつ多岐にわたることから、現地の細部にわたる被害状況の把握と迅速有効なる応急対策を進めるため現地災害対策本部を設置。



3 開会式

県消防防災航空センターへリによる被害状況調査結果から、訓練本部長が統監に訓練開始宣言、訓練本部長の訓練開始指令により訓練を開始。



4 水防訓練(木ながし工 法、積土のう工法等)

今出川が増水し、本宮橋上流本宮地内堤防は決壊濁流が住宅地に流れだした。対策本部長は消防団に水防活動を命令。



5 初期消火訓練

婦人会が台風による特別警戒で巡回中に天ぷら鍋のかけ忘れを発見し、延焼の恐れがあるため自主防災組織による初期消火。





石尊山の林野火災が強風のため、関根地内の数カ所に飛び火し、大火災の恐れがあり
第二次出動

11 第二次出動訓練



今出川の増水で南町地区が危険なため避難勧告がだされ、共同福祉施設ホールの突然の煙により避難誘導。また、倒れた住民を消防団員が救助。

避難・救助訓練



起震車に搭乗しての地震体験及び非常食、非常持出等の防火用品展示を通じ、住民の防災に対する意識と、日頃の災害に対して備える。

防災コーナー(起震車体験及び防災用品展示)



普通乗用車がマイクロバスと正面衝突し普通乗用車の全部が大破。運転席に挟まれた運転手が脱出不可能。さらにバス運転手と乗客数名が負傷

7 交通事故からの救出訓練



被災住民等の避難生活が長期に及ぶため、町内各婦人団体等による給食支援。

13 炊き出し給食訓練



家屋が倒壊し住人1名が逃げ遅れ屋根で動けない状態。防災ヘリは通報を受け直ちに出勤、逃げ遅れた者を空中から救出。

消防防災ヘリによる救出訓練



全ての訓練が終了し、災害等の緊急時に備えた応急対策が迅速かつ、的確に対応できたとともに、参加者の防災意識の高揚を図る。

閉会式



南町地内の住宅で火災が発生し、全焼の恐れがある。消防団の中継による消火活動

9 模擬建物火災消火訓練



総合防災訓練後、直ちに南町大通りに会場を移し、町消防団による閲覧パレードを実施

15 閲覧パレード



南町地内の住宅火災から飛び火し、石尊山山頂に火災が発生。延焼の恐れがあるため防災ヘリ、ジェットシューターでの消火活動も。

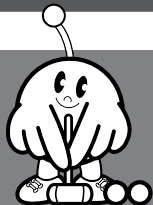
大規模林野火災消火訓練



第15回全国健康福祉祭ふくしま大会・ゲートボール交流大会

うつくしまねんりんピック 2002 | 雨のなか、熱戦を展開

10月20日(日) 21日(月) クリスタルパーク・石川(石川町総合運動公園多目的広場)



北海道勢
2チームが
上位独占!!

- 優勝▶北見ドリーム (北海道)
- 準優勝▶網走 (北海道)
- 第3位▶Sフレンド (東京都)
- ▶鹿骨クラブB (東京都)
- 優秀賞▶南種子 (鹿児島県)
- ▶上永谷菱寿会 (横浜市)
- ▶銀星 (島根県)
- ▶ほほえみ会 (川崎市)
- ▶富益 (鳥取県)
- ▶金川 (山梨県)
- ▶阿南 (徳島県)
- ▶上尾向山クラブ (埼玉県)
- ▶臼杵家野 (大分県)
- ▶中野友好会 (高知県)
- ▶イースター (大阪市)
- ▶多久市 (佐賀県)



平成14年10月19日(土)~22日(火)までの4日間、県内10市13町1村を会場に、高齢者を中心とするスポーツ・文化・健康・福祉などの総合的な祭典『第15回全国健康福祉祭ふくしま大会(うつくしまねんりんピック2002)』を開催。

石川町では、クリスタルパーク・石川(総合運動公園)の多目的広場を会場に、全国から96チーム・約700人の選手が参加して、ゲートボール交

流大会が行われました。

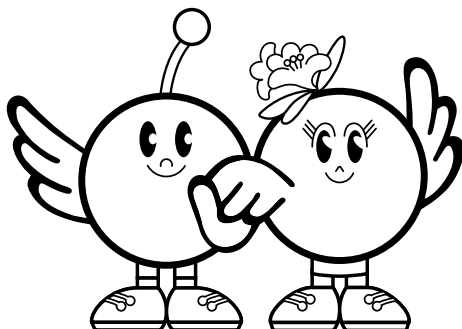
10月19日(土)は、あづま総合運動公園・陸上競技場の総合開会式の後、「八幡屋」に監督者が集めた監督者会議での活発な意見交換。

10月20日(日)には、華やかな開会式と24パートで熱戦が繰り広げられたリーグ戦。

10月21日(月)は、雨のなかでの真剣勝負に元気、やる気を感じた決勝トーナメント戦。

いずれのシーンも、高齢者とは思えないほどの動きに感銘させられ閉会しました。

町民のみなさんには、全国から訪れた選手、役員のみなさんへの温かい拍手や食生活改善推進員を始めとする各種団体のみなさん、ご協力ありがとうございました。



町民のみなさん
たくさんの拍手
声援をありがとう



開会式では特別賞として、最高齢者賞に男女各1人、高齢者賞に男女各3人と最高齢チーム賞が贈られ、母畑チームの佐藤センさん（曲木）は、88歳で女性最高齢者賞に選ばれ表彰されました。

**佐藤センさん
最高齢者賞!!**

いしかわくんよさこい踊り隊の美しい踊りで、全国から来た選手・役員を歓迎し、開会式では、福島県代表の母畑チームの永沼源孝さん・佐藤ハルさんは、手をつないで演台の前に進み堂々と選手宣誓をしました。

**永沼源孝さん・佐藤ハルさん
堂々と選手宣誓!!**

がんばった母畑チーム!!

Aパートの結果表

	A	B	C	D	勝	負	得点	失点	得失差	順位
A 信州上田 (長野県)		8	15	11	1	2	34	43	- 9	4
B 南種子 (鹿児島県)	15		17	9	2	1	41	31	+10	1
C ワロ-21世紀 (大阪市)	10	8		17	1	2	35	39	- 4	3
D 母畑チーム (福島県)	18	15	7		2	1	40	37	+ 3	2



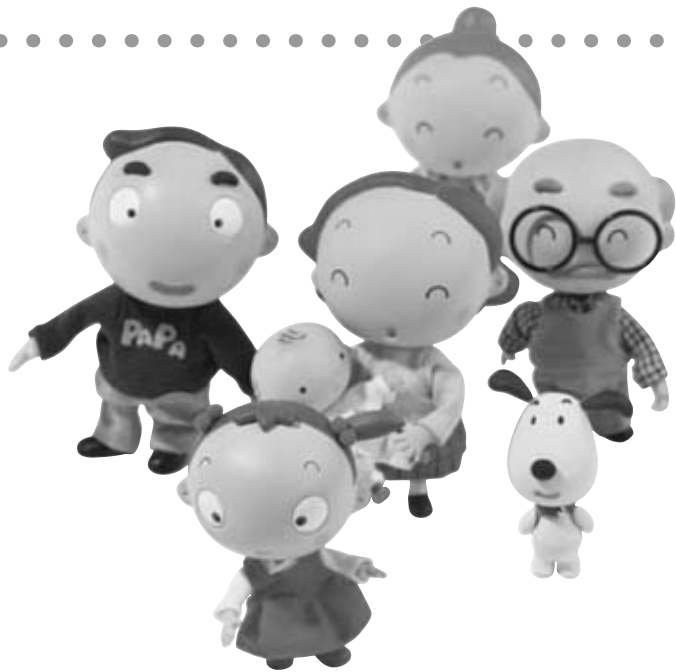
石川中2年生282人が 55事業所で職場体験

11月11日～15日までの5日間、石川中2年生が職場体験学習を行いました。

参加した286人は、町内55の事業所のなかで、体験活動を行い将来の生き方を考え、望ましい職業観や勤労観を育むため、初めて取り組みました。

1カ所3人から8人に分かれ、午前9時～午後4時まで、実際の仕事の一部を体験しました。

子どもたちは、製造業、福祉施設など様々な業種のなかで、地域の人々とふれあいながら、自ら学ぶ力、考える力を養っていました。



VS



ふくしま駅伝 町の部7位・総合14位

11月17日、白河総合運動公園陸上競技場をスタート・県庁前をゴールとする、第14回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が行われました。

この大会には85市町村が参加し、午前8時の号砲でスタート。ゼッケン30番の石川町は選手全員の力走と、6区の三森豊選手（東洋大）と10区の酒井俊幸選手（コニカ）の区間賞などもあり、町の部7位、総合で14位となりました。

選手、役員の方皆さんお疲れ様でした。町民のみなさんご声援ありがとうございました。

八槻市

多くの人出でにぎわう

11月23日、恒例の八槻市がクリスタルロードで行われました。

秋晴れの中、クリスタルロードが終日歩行者天国となり、ぎゅしりと露天が軒を並べ、病よけの食品として重宝されるユズ、シヨウガのほか、お菓子、衣類、食品、日用雑貨など生活にかかわる品々を求める人で賑わっていました。

また、東邦銀行の駐車場での様々な催しも人気を集めていました。

近津神社では秋季例大祭による、浦安の舞などが奉納されました。

HOT NEWS

町の ホットニュース

身近に行われている
楽しいイベントや
明るい話題などを
役場総務課まで
お寄せください。

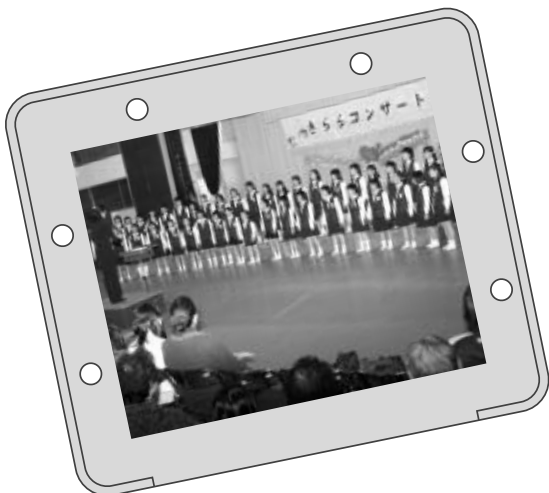
石川小・石川中が合同で “きららコンサート”

11月30日、石川小体育館できららコンサートが行われました。

石川小・石川中の合唱部、合奏部、管弦楽部の合同演奏会は11回目。

約200人が来場するなか、石川小合唱部の「ゆくゆく歩いて」、石川中合唱部の「予感」や管弦楽部の歌劇「カバレリア・ルスティカーナ」間奏曲など、TBC（東北放送）子ども音楽コンクール東北大会出場や県トップレベルの高い演奏を披露しました。

訪れた聴衆は、子どもたちの素晴らしい成果発表に感心していました。



石川フィルハーモニック 11回目の定期演奏会

12月1日、いわせ石川農業共済組合ホールで、石川フィルハーモニック定期演奏会が行われました。

県内でも少ない地域のオーケストラ団体として始まり、第11回目の定期演奏会には、約210人が来場。

高崎芸術短期大学・高橋貞春教授の指揮で、劇音楽「ロザムンデ」序曲とシューベルト・交響曲第四番「悲劇的」を演奏しました。またクリスマスソングを石川小・母畑小合唱部との初の共演で、10曲を演奏し聴衆を楽しませていました。

フットサルでストーン リバーFCが全国大会

11月30日・12月1日、会津若松市総合体育館でパーモンドカップ第12回全日本少年フットサル福島県大会が行われました。

県南2位として出場したストーンリバーFCは、決勝戦で杉妻・南台台サッカースポーツ少年団（福島）を2対1で破り優勝しました。同チームは、1月4日から駒沢体育館（東京都）での全国大会を決めました。

県南1位で出場した石川スポーツ少年団は、3位決定戦で玉川（いわき）にPK戦の末4対2で敗れ、敢闘賞となりました。



青春 ど真中 Q&A

矢ノ目田
小豆畑貴志さん(20歳)



職業 パチンコ店に勤務して
います。

Q 今、情熱を傾けて取り組んで
いることは何ですか

A 今の仕事がとても楽しいので
できるだけ早くいろいろな仕
事を覚え、これから先も意欲的に
一生懸命がんばりたいと思います。

Q 将来の夢を聞かせてください

A 今は、まだ勤めたばかりで何
もできないですが、いずれは
自分に任せられるようになりたい
です。

Q 町政に望むことはなんですか

A 最近はいろいろな事件、事故
があり暗いニュースばかりな
ので、町民が住みよく、明るいま
ちづくりをしてほしいです。

Q 最後に理想の女性のタイプは

A 優しい人で、思いやりのある
人。

次回は小豆畑さんの紹介で、
緑川 幸子さんです。

ほのぼのの二人三脚

このコーナーでは、金婚式(結婚50年)
を迎えられたご夫婦を紹介していきます。

Q&A



Q お子さんは何人ですか

A 4人授かり、孫が7人になり
ました。

Q 結婚されて50年、思い出を聞
かせてください

A 私たちは昭和27年3月に結
婚。戦後の食糧増産体制のな
か、葉タバコを中心に米、麦、酪
農などの農業一筋に過こしてきま
した。昭和40年後半からは農閑期
を利用し、国土地理院(現茨城県
つくば市)に勤め、各地の山々に
こもっての測量作業など全国を歩
きました。

トシさん 夫とともに足並みを揃

小松 雅明さん(72歳)
トシさん(70歳)

住所/下ノ内

えながら、昭和44年からは大井製
作所に勤めました。

Q お二人の楽しみは何ですか

A 雅明さん 牛の世話や温泉旅
行です。

Q 石川町の一番好きなところを
教えてください

A 裏の高台から眺める那須連峰
磐梯山、安達太良山などの
山々です。

Q 町政に望むことは何ですか

A 昨年の集中豪雨で崩れた法面
の早急な改修です。

HAPPY SMILE



「ハッピースマイル」では
1歳から3歳までのお子さんの
写真を募集しています。応
募方法は、お子さんの写真名
前、誕生日、電話番号を明記し
て、封書で役場総務課広報広
聴係までお送りください。後
日担当が撮影にお伺いします。
応募多数の場合は、掲載で
きない場合もありますのでこ
了承願します。



たいせい
加藤 大晟 ちゃん
双里字谷津前
齊さん・佳恵さんの次男
平成13年10月1日生まれ
「1410g と小さく生まれたので、とにかく健康ですくすく育
ってほしいと願っています」

人物発見伝

原町市

渡邊 光雄さん

自由民権運動の歴史と伝統を 現代的にさらに生かして

生まれはどこですか

母畑の樋の口96、北須川のほとりです。

どんな思い出がありますか

どんなに貧しく多忙でも協力・きずな・思いやりを忘れない両親・兄弟から多くのことを学びました。川遊びはもちろん、手製竹スキーのスピードが増すようにと雪の坂道に水を撒き自動車の通行を不能とさせ皆から叱られたこと。学法石高で体操部や理科クラブを創設し、器具の自作、鉱石調べで山々を歩き回ったこと等々、創造と学びの環境を十二分に体験できたことです。

今、どんなことをしていますか
東洋大社会学部卒業後在籍した日本教育新聞社での記者生活、日本女子大での生涯学習論講義、教

育雑誌編集、教育行財政研究などの経験を郷里で生かせるならばと応募し、教育長に就任。公募による選任ということで市民の期待の多さを痛感しています。相馬野馬追に象徴される歴史と文化自然にあふれるまちながら、従来発想では時代に取り残されることと山積して課題を前に「まちづくりと教育改革」を一体のものとして施策の具体化に努めています。

あなたから見る石川町は
先の縦断駅伝でも本市と抜きつ抜かれつの争いをしたように、スポーツ活動も盛んな町民の気風を、明治の自由民権運動の先進地であった新進気鋭の歴史と伝統を現代的にさらに生かしてほしいです。



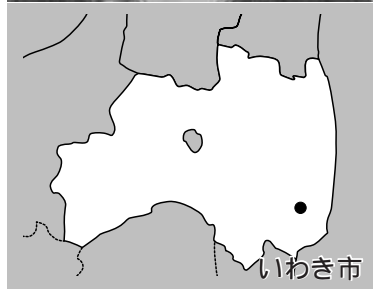
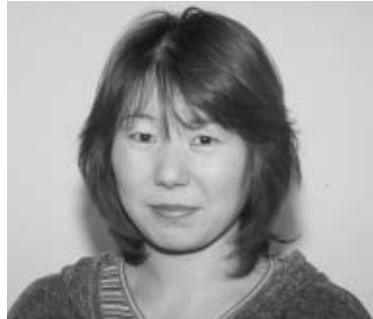
学校訪問のようす



はるふるふる

母畑字恵瀬郷

福田 真弓さん



あなたの故郷はどんな所ですか
本県浜通りの南端、茨城県と隣接している人口約36万5千人の町いわき市です。泉町の商業地のなかで生まれ育ちましたが、近年は泉駅の改修や国道6号線沿線が整備され、街は賑やかに発展しています。平坦な地形や温暖な気候はともも過ごしやすく、雪もほとんど見ることがありません。また、ららミュウ、アクアマリンふくしま、湯本温泉、塩屋崎灯台など観光しても楽しいところです。

いつ、石川町に来ましたか
平成5年に来ました。

石川町の印象は
山々に囲まれた大自然に圧倒さ

れ、雪に驚き、実家を行き来する御音所峠が、とても遠く感じました。不安交じりの生活も温かい家族、地域のみなさんに支えられ、今では各種行事に参加し和んでいます。また、子育てを通しての交流もあり、幸せに過ごしています。

町政に望むことは何ですか
県道沿いの歩道は狭く、街灯も少ないので改良してほしいです。また、休日などは、家族が緩やかに過ごせる施設があればと思います。

「私のふるさと」は、町外から石川町に来られた方々を紹介していきます。6地区を巡回し、みなさんの生まれ育ったふるさとの思い出、石川町の印象などをお聞きしています。登場した方は、総務課広報係までご連絡ください。

ひびき
渡辺 響 ちゃん

古館
昭久さん・亜由美さんの長男
平成13年11月15日生まれ

「これからも元気に、すくすく成長してください」





私の好きな石川・変えたい石川

聞いてみました。町の声

日本一住みやすく子育てしやすい町に

関根清子さん 母畑字田ノ入



今、どんなことをしていますか
葉タバコ・1ヘクトールを主とした専業農家をしています。ほかにも民生児童委員や更正保護婦人部などの活動の場をいただき、力不足を感じながらも、みなさんの協力を得ながらがんばっています。

また、特色ある地域づくりの拠点となる、母畑地区公民館の活動専門委員も4期目になり、各種事業や文化祭を魅力あるものにするための活動をしています。

どんなところが好きですか

地域のみなさんが好きです。公民館活動での仲間との語らいは楽しいものです。また嬉しいこと、悩みごとなど、なんでも聞いて話せる友だちが好きです。

どんな将来を望みますか

平成14年度の高卒卒予定者就職内定率が低く心配していますが、壮年者の失業も多くなり、ますます心配することが多くなりました。私たちの地区では、近隣市町村への通勤者が多くいます。町内での



11月に行われた母畑地区文化祭の様子



毎月1回行われているひまわり教室の様子

雇用機会が増えるように、このようないま景気な世の中でも企業誘致を強めてほしいと考えています。さらに景気が上向くまで、町の予算もできるだけ生産性の向上に算出してほしいと思います。少子化の現在、一人でも多くの

子どもを働きながら育てられるような環境支援もできればと思います。

一つ目に、乳幼児健診を日曜日

に受けられること。

二つ目に、窓口業務を二交替制にし時間延長をすることです。

また、知識を持つたお年よりがたくさんいますので、完全学校週5日制になった今日、休日を利用した子どもたちの交流も、公民館などを大いに活用し、次世代を担う子どもたちのために、様々な知識が受け継がれて行けば嬉しいことです。

石川町が日本一住みやすく、子育てしやすい町になるような、まちづくりを望みます。

町づくりを学ぶ

兵庫県伊丹市のまちづくり基本条例

伊丹市では平成14年度は市民自治のまち伊丹」を築き上げる礎を固める年と位置づけています。

今日の社会経済システムの構造改革の中で、自己決定・自己責任のもとに行政運営を行う地方分権時代の到来や、加速する少子高齢社会の進展など時代の移り変わりにより、新しい価値観から生じる多様な行政ニーズに的確に対応した施策の展開と新たな行政運営が求められています。

この市民の参画・協働によるまちづくりを実現するためには、主体である市民、ボランティア団体、NPO等と市とが適切に役割分担される仕組みづくりが必要です。

そこで、伊丹市は、市民会議「まちづくり基本条例をつくる会」を平成14年1月に設置し、参画・協働によるまちづくりの仕組みや手続き等について検討し提言としてまとめたいただき市がその市民提言を条例化するといった(仮称)伊丹市まちづくり基本条例(案)の作成に向けた取り組みを行っています。

町史

編纂室だより

65



学校法人石川高等学校の前身、石川義塾と私立石川中学校の創立者森嘉種についてはよく知られています。現在、町史編纂室では森功家文書（森涼氏蔵）の整理を進めています。膨大な文書の中に嘉種の父嘉会（よしえ）関係の辞令がありますので、祖父七之助とともに紹介します。

森嘉種の父と祖父

祖父 七之助

森家は徳川譜代の大名阿部氏の家臣でした。阿部氏は慶応2年（1866）、白河から榎倉へ所替えになりましたが、白河藩時代の「阿部氏分限帳」（現在の職員録、『榎倉町史』3）によると、二百石の上級武士で学館奉行を勤めた森七之助が嘉種の祖父です。学館奉行は藩校の管理者とみられるので、嘉種の学校経営の才能は祖父譲りと言えそうです。

父 嘉会

句読師とは藩校の儒学者のもとで、生徒である藩士の子弟に漢文の素読を指導する補助教員のこととみられます。「森家略系図」、『石川町史』下）で「軍学者儒学者」としているのは、その後藩校の教授に昇格したためでしょうか。嘉種の学者としての資質は嘉会から引き継いだと思われまふ。明治維新は武士の生活を一変しました。官軍と戦った榎倉藩士は

生活の場を失いました。この時嘉種は6歳、嘉会は30代の壮年だったでしょう。

嘉会の事跡が明らかになるのは明治6年（1873）です。この年の3月、嘉会は秋田県の下級吏員に就職しますが間もなく職を辞し、飯坂（現福島市）小学校の補助教員になります。しかし同年11月には、福島師範学校に入学し、翌年3月に卒業しました。これで正式な教員である訓導（現在の教諭）への道が開けました。ところが、六等訓導という当時の最下等訓導に任命されたのは同12年6月のことでした。同15年4月には榎倉小学校勤務を命じられ、同16年7月には五等訓導として月給12円を支給されましたが、この時嘉種は10円の月給を受けていました。



維新の嵐に翻弄された嘉会の人生活は、嘉種に大きな影響を与えたことでしょう。

その後、歌を聞かせたり、紙芝居を見せたり、一緒に折り紙をしたりして楽しいひと時を過ごしました。莊を去るときに子どもたちは「また、来るね」と声をかけていました。

体験が子どもを育む

石川町教育委員会

石川町の子どもたち

パート 10

11月9日（土）母畑地区子育て支援事業「親子ふれあいの集い」が母畑小学校体育館で行われました。この事業は母畑地区の各種団体が協力して行っているものです。



内容は3部に分かれ、第1部は紙芝居で幼児・小学低学年向けの「かさじぞう」と小学中高学年向けの「しあわせ王子」、第2部は語り部による和泉式部の伝説、第3部は腹話術が行われました。

11月15日（金）中谷第一小学校の4年生14人が特別養護老人ホーム「さくら荘」を訪問して学習の成果を発表しました。最初に、総合的な学習の時間に行った飛鳥川（学区内）の調査方法や内容、結果を劇にして披露しました。その中で「川を汚さないように」「資源は大切に」「などと動物に扮した子どもたちが訴えました。そのかわいらしさに、おじいちゃん、おばあちゃん嬉しそうに表情を見せていました。



森嘉会への六等訓導辞令（森功家文書）

あなたの思いやりを献血に

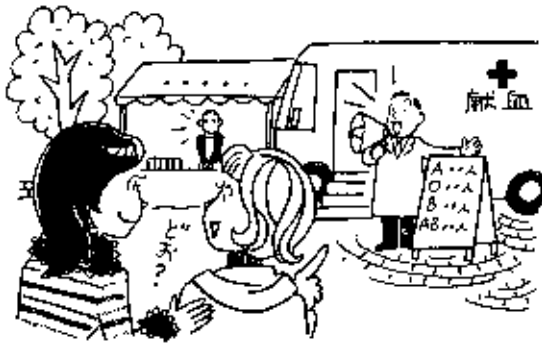
1月1日～2月28日

はたちの献血キャンペーン

冬は、特に献血者が減って献血が不足する季節です。また、日本ではいまだに献血製剤の一部を海外からの輸入に頼っている状態にあり、国内献血による自給が強く望まれています。新たに成人式を迎える若い世代の方々を中心に、献血への協力を呼びかけています。

若い世代の協力が不可欠

献血者の約半数が16～29歳の若者たち。それに対して輸血用献血



冬は輸血用の血液が不足

の約6割が65歳以上の方の医療に使われています。少子高齢化によって献血を担う若い世代は減り、一方で輸血を必要とする高齢者が増えることで、救命医療に支障をきたすおそれもあります。若い世代の方々には、社会の一員として進んで献血に参加していただくことが求められています。

冬から春先にかけては、学校や企業などからの献血協力が得にくくなり、輸血用の血液が不足しがちです。長期保存できない血液を一年を通して安定的に患者さんのもとに供給するために、一人でも多くの方々の協力が必要とされています。

暮らしの豆知識

デジタルカメラの選び方

フィルムの代わりにデジタルカメラ情報として画像を記録するデジタルカメラは、個人でも写真印刷を手軽に楽しめるようになり、パソコン関連商品の一つとして急速に普及しています。

購入時のチェックポイント

300～200万画素クラスは、A4判の写真印刷でも十分に耐えられる性能があり、一般ユーザーなら画質を重視した使い方にも対応できます。130万画素クラスは、ハガキやキャビネ判までの写真印刷にも対応可能で、パソコンのモニタ画面で見ると十分な機能を持ち、実用的な入門機といえます。30万画素クラスは、画質にこだわらずスナップ撮影し、名刺サイズの写真印刷、電子メール添付写真などに使用できます。

デジタルズームは、カメラ内に記録された画像情報に対して一部分のみを切り取り、その部分の画像を拡大処理するため、光学式ズ



ームに比べてきめが粗くなり、画質は劣ります。ズーム時も高画質を望むなら、光学式ズームを選ぶとよいでしょう。

持ちやすさ、液晶モニタの見やすさ、スイッチ・ボタン類の使いやすさ、メニュー画面の分かりやすさなど、実際に使ってみないと判断しにくいので、購入前には店頭で試し撮りをしてから選びましょう。

デジタルカメラの画像の点描画のように小さな点が集まってひとつの画像になっている。この点を画素といい、数を画素数という。画素数が少ないと、きめの粗い画像になる。

【お詫びと訂正】12月号「スチーム加湿器でやけど」の記事の中で「スチーム加湿器は、乳幼児のいる家庭では使わないようにしましょう」という不適切な表現がありました。「注意して使います」に訂正して、お詫び申し上げます。



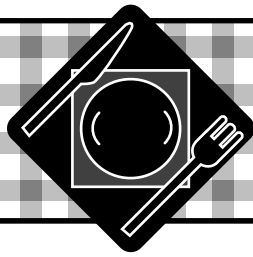
家庭・オフィスでできる省エネ18の提案 その2

お風呂を効率的に使用しましょう

お風呂はお湯が冷めないうちに連続して入浴しましょう。



食改 だより



骨粗鬆症予防の食事②

12月号に続き、昨年11月に実施しました伝達料理講習会のメニューをご紹介します。ヨーグルトが入ったドレッシングをゆでた野菜などにかけてカルシウム、ビタミンをたくさん摂りましょう。

ミックスサラダ

【材料 6人分】

きゅうり	2本	ヨーグルトドレッシング	
塩(板ずり用)	少々	プレーンヨーグルト	150g
レタス	1/2個	マヨネーズ	50g
トマト	1個	レモン汁	大さじ1・1/2
ホールコーン缶	1缶(150g)	砂糖	大さじ1・1/2
		塩	小さじ2/5

【作り方】

- きゅうりは塩で板ずりをし、1分くらいおいて洗い流す。縦半分にして斜め薄切りにする。レタスは食べやすい大きさの短冊切りにして水にさらす。トマトは1cmの角切りにしてザルで水気を切っておく。ホールコーンは、缶からあけて汁けを切っておく。
- ドレッシングの材料を全部ボールに入れ、よく混ぜて合わせておく。
- レタスの水気を切り器に盛り付け、きゅうり、トマト、コーンも乗せる。
- 食べる直前にヨーグルトドレッシングをかけていただく。(どんな野菜にも使えますので、ぜひお試しください。)

1人分の栄養加 エネルギー 81kcal
たんぱく質 2.3g 塩分 0.9g カルシウム 48mg 脂質 4.0g



痴呆予防の話(2)

80歳以上で、比較的元気な方に「日中は普段は、何をしているのですか。」と伺うと、庭の手入れや畑をやるとか、山に行くなどと、いろいろやられている人の多いのに驚きます。急に始まったわけではなく、やはり、若いときからやりつめた仕事を持っていて、運動や気分転換に・・・とやり続けているようです。

ねることで、大切さ、ありがたみが大きくなり、孫・ひ孫の成長・野菜の生長・四季の変わり・天候にさえ、本当に感謝なのです。「今の気持ちはおいくつですか。」と伺うと、30代、40代だったり、元気に活躍していた年代をいいます。話を聴いていると、「若くていいなあ」とかえって、こちらが誉められて「がんばれ」と激励されてしまいます。

いくつになっても、みんなに混ぜて何かを楽しむことは、とても大事なことで、周りにいる方は、先輩に学んで、聴く、話すゆとりをもって、ふれあいを大切にしてほしいと思います。

保険証が使えないとき

1 病気やケガと認められないものは、保険証を使って診療を受けることはできません。

- ・正常な妊娠・出産
- ・美容整形
- ・歯列矯正
- ・経済上の理由による人工妊娠中絶
- ・健康診断・集団検診・予防接種・人間ドック
- ・日常生活に支障のないわきが・しみなどの治療

2 他の保険が使えるときは、国保の保険証で診療は受けられません。

- ・仕事上の病気やケガ(労災保険が適用されます)
- ・以前勤めていた職場の健康保険などが使えるとき(継続療養)

3 その他、次のようなときは、国保の給付が制限されます。

- ・犯罪を犯したときや故意による病気やケガ(自殺未遂等も含む)
- ・けんか、泥酔などによる病気やケガ
- ・医師や保険者の指示に従わなかったとき

保険診療の対象とならないもの

1. 患者の希望により保険外診療を受けたとき
2. 入院したときの室料差額(差額ベッド代)
3. 歯科診療で、特殊材料等を使用したときの「差額診療」や「自由診療」



今月の納期

1月27日まで納めましょう

町県民税(4期分) 固定資産税(4期分)

国税だより

給与所得税の
確定申告

給与所得者の大部分の方は、年末調整によって1年間の所得税の納税は完了しますが、次のような場合は、確定申告をしなければなりません。

給与の収入金額が2,000万円を超える場合

給与を1カ所から受けている方で、給与所得や退職所得以外の各種の所得金額の合計額が20万円を超える場合

給与を2カ所以上から受けている方で、年末調整をされなかった給与の収入金額が20万円を超える場合等

また、次のような場合には確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付される場合があります。災害や盗難にあった場合

多額の医療費を支払った場合
マイホームを住宅ローンなどで取得した場合

年の中途で退職し、再就職していない場合
お問い合わせ先
須賀川税務署総務課
☎0248 75 2194

2月7日は

北方領土の日

毎年2月7日は、北方領土の日です。

北方領土の日を設け、北方領土問題に対する、国民のみなさんの関心と理解を更に深め、全国的な北方領土の返還運動をいっそう推進します。

いきいきエアロビ

教室参加者募集

保健センターでは、運動習慣の普及啓発としていきいきエアロビ教室を開催します。

積極的な運動習慣のある人とい人では、肥りすぎや動脈硬化による病気などの生活習慣病の発症に大きく差が出てきます。特に、運動習慣の少ない、忙しい30〜40代の若い人にも、キッカケづくりになればと思います。

普段から運動している方も、これから運動しようかなと思ってい

る方も、お友達お誘いの上、身体のことを考えて、ぜひ参加ください。運動の仲間を増やしましょう。

日時
平成15年1月22日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

受付
午後1時から午後1時20分まで

場所
勤労青少年ホーム(保健センター脇)

持ってくるもの
飲み水、タオル、体育館シューズ、動ける服装

料金
無料

締め切り
平成15年1月20日(月)

お問い合わせ先
保健センター
☎26 8416

中高年齢者
再就職支援セミナー

受講者募集

あなたの再就職をサポートします。

なかなか就職できない方、あなたの就職活動、なにか間違っていないか。

あなたの潜在能力を引き出して、再就職の近道を教えます。

対象
離職して、これからの再就職をめざす(概ね)40歳以上の方(県内在住の方)

内容
就職活動の仕方(採用にな履歴書の書き方・面接の受け方を教えます)

●就職情報の入手・活用(上手な求人情報・ハローワークの活用方法を教えます)

●個別の相談あなたの就職活動希望と現状のギャップを埋めます)

参加費
無料

交通費や受講手当等は支給されません。

日程
日 県中・県南地区
平成15年1月27日(月)〜30日

(木)
午前10時〜午後5時

ビックバレットふくしま
申込み・お問い合わせ先
県中高年齢者再就職支援
セミナー事務局
☎0120 245107

平成15年度
野木沢幼稚園児募集

石川町では、平成15年度の野木沢幼稚園児を募集します。

入園対象児
野木沢地区在住の5歳児とする

平成9年4月2日〜平成10年4月1日までに生まれた者

募集定員
35名

受付期間
平成15年1月8日(水)〜17日(金)

申込方法
石川町教育委員会又は野木沢幼稚園から入園願書を受け取り、期日までに野木沢幼稚園へ申し込むこと

入園料及び授業料
入園料 1,500円
授業料(月額)13,000円

(なお、入園料・授業料は改正される場合もあります)

お問い合わせ先
石川町教育委員会教育課
☎26 9135

又は野木沢幼稚園
☎26 7004



1月 January			2月 February		
15	水	いちごの日			
16	木	年金相談会(午前10時~)	勤労青少年ホーム		
17	金	心配ごと相談(午前10時~)	老人福祉センター		
18	土				
19	日				
20	月				
21	火				
22	水	カレーの日			
23	木				
24	金	全国学校給食週間			
25	土	ミニバスケットボール新人大会(~26日)	クリスタルパーク・石川		
26	日	文化財防火デー			
27	月	心配ごと相談(午前10時~)	老人福祉センター		
28	火	交通事故巡回相談(午前10時~)	役場宿直室		
29	水				
30	木				
31	金				
1	土	テレビ放送記念日			
2	日	スポーツ少年団サッカー大会(~2日)	クリスタルパーク・石川		
3	月				
4	火				
5	水				
6	木	年金相談会(午前10時~)	勤労青少年ホーム		
7	金	北方領土の日			
		心配ごと相談(午前10時~)	老人福祉センター		
8	土				
9	日				
10	月				
11	火	建国記念日			
12	水				
13	木				
14	金	チョコレートの日			

メモリーコーナー



(平成14年11月1日~11月30日まで届出分 敬称略)

江尻 遠藤 下山 中島 永沼 小島 吉田 本郷 氏名
昭文 重夫 三郎 金光 節雄 代治



おくやみ

穂積 藤島 渡邊 銭高 佐藤 二瓶 長久保 我妻 新井 氏名
梨香 弘 来 樹 恵 也 織 隆 婦



カップル誕生

芳賀 小豆畑 上泉 野内 郷氏名
悠真(賢明) 奈生(恭弘) 奈々(学洋) 真希(正光) 郁哉(隆弘) 保護者
(賢明) 奈生(恭弘) 奈々(学洋) 真希(正光) 郁哉(隆弘) 保護者



こんにちは赤ちゃん

赤板 新井 沢井 湯郷 板橋 下泉 双里 住氏名
羽橋 町井 渡 橋 泉 里 所

戸村 酒井 熊田 佐藤 鈴木 関根 瀬谷 氏名
多正 市一 亮明 三工 文

石塚 湯郷 東京 屋敷 中野 中野 境ノ内 猫啼 住氏名
塚 渡 都 入 野 野 内 啼 所

佐藤 小島 今井 三森 國井 林健 小泉 小松 氏名
藤秀 木浩 井浩 森文 健恵 泉美 松寛

山形 当町 古館 中野 沢井 母畑 中田 氏名

浅川 板橋 いわき 猫啼 玉川 大室 矢吹 轡取 氏名
町 橋 市 啼 村 室 町 取

大沼 近内 野内 渡邊 南條 氏名
翼(勝) 晴香(正美) 祐利(美佐) 紗雪(靖夫) 瑞貴(幸二) 裕子 谷地
(勝) 晴香(正美) 祐利(美佐) 紗雪(靖夫) 瑞貴(幸二) 裕子 谷地

小さな美術館

第190回
石川文化幼稚園

施設の紹介

子どもたちは、新しい「何か」を幼稚園で、毎日発見します。木々の囁き、風の色、虫たちの咳き、そして友だちの優しい声。毎日の発見の「何か」が楽しい幼稚園の思い出となり、子どもたちの限りない未来へのドアをノックします。



5歳児のクラスのみんで「運動会」「矢祭山への旅」の楽しかった思い出を、水彩画にちぎり絵を加え作りました。製作中、何度も思い出し笑いがでて、その度、ちぎり紙が教室を舞いました。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年も『広報いしかわ』をよろしく申し上げます。さて、景気低迷を脱出する手立てもなく、困惑する日々が続いています。どうにか、景気回復を望むところですが、国・県・地方自治は台所事情が厳しく、元気を失いがちです。こんなとき、取材で接することの多い、子どもたちの笑顔は、元気、勇気を与えてくれます。私たち大人が失いがちな素朴な表情です。次世代を担う子どもたちのためにも、私たちは、この難局を克服し、夢を与えてあげられるような大人でありたいものですね。(迎 茂城)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう

ふるさとの花だより

写真提供 / 関根政信さん



(カタバミ : カタバミ科)

5月から9月にかけて、日本全土の道端や庭、畑などにごく普通に見られる多年草です。茎や葉にシュウ酸を含み、酸味があることから、スイモノグサとも言います。直径1cmほどの黄色い花が咲きます。

表紙の登場人物



野木沢幼稚園に通う、岩谷浩輝さん(中央)と祖父の光雄さん(左)、祖母の利江子さんです。

町の人口

12月1日現在住民基本台帳

	19,442人(- 3)
男	9,489人(- 5)
女	9,953人(+ 2)
世帯数	5,584戸(+ 1)

()内前月比